

技術分野
アイコン

交通



街なか

安全・安心
バリアフリー

飲食・宿泊



観光



小売

様々な場面で
利用が可能なもの

ICT 最新技術展示

FLOOR MAP

ホール C

1	2	3	4	5	6	7
24	8	19	9	13		
25	20	10		14		
26	21	11		15		
27	22	12		16		
28	23	29		17		
		30		18		
ホワイエ						
31	32	33	34	35	36	

- 1 メガホン翻訳サービス
・対面翻訳サービス
・可視光での情報提供
・通訳による遠隔支援
- 2 大型ディスプレイを搭載し、直感的操作可能なUI(ユーザーインターフェイス)を実現した訪日外国人向け券売機
- 3 スマートデバイスにアプリをインストールするだけ。最新音声認識エンジン搭載!日本語を話すだけで、すばやく正確に多言語の情報伝達が可能
- 4 公共交通機関にて、多言語で行先・料金等を表示する乗客情報システム機器を展示
- 5 多言語バス車内案内放送装置
・多言語ユニバーサルデザイン
次停留所名表示器
- 6 交通機関における効果的な多言語翻訳情報伝達を可能にする、音声・映像システム
- 7 訪日外国人向けの英語、中国語、韓国語、日本語に対応したタクシーや観光案内所での利用を想定した多言語翻訳システム
- 8 空港⇒ホテル⇒会場迄のルートや乗り場、時刻の表示で訪日客をサポートするWeb

ホワイエ

多言語対応協議会 構成団体展示

A 東京都オリンピック・パラリンピック準備局
【多言語対応協議会及び東京都の取組】
外国人旅行者の円滑な移動し、安心して快適に滞在できる環境の整備のため、官民一体で取組を推進

B 多言語対応協議会小売プロジェクトチーム
小売業の多言語対応全般的ツールやノウハウを公式HPやリーフレットを通じて提供

C 東京商工会議所
東商オリパラアクションプログラムの紹介、中小サービス産業向け生産性向上冊子の配布



平成30年1月30日火

会場：ベルサール東京日本橋 (B2F)

時間 → 10:00～17:40 (終了予定)
9:45～受付開始

対象 → 多言語対応に取り組む、または
関心のある自治体や民間団体等

【主催】2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会

多言語対応協議会は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、外国人旅行者の受入環境整備に欠かせない、表示・標識等の多言語対応を強化・推進するため、平成26年3月、国の関係行政機関、関係地方公共団体、関係機関、民間団体及び企業等が相互に連携・協働して取り組むことを目的として設置。
交通、道路、観光・サービス、小売の各分野における多言語対応に取り組んでいる。現在、68の機関・団体によって構成。

多言語対応協議会ポータルサイト <http://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/>



本プロジェクトでは、不要になった携帯電話等の小型家電を回収し、集まったものから抽出された金属で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用する約5,000個の金・銀・銅メダルを製作する予定です。
「多言語対応・ICT化推進フォーラム」に設置するメダル協力ボックスにて、不要になった携帯電話・スマートフォンを回収いたしますので、ご協力をお願いします。



多言語対応・ICT化推進フォーラム プログラム

⚠ 座席数には限りがございます。先着順にてご着席ください。

ホール A

- 10:30 ■ 第7回 多言語対応協議会（構成員のみ）
12:00
13:00 ■ 映像投影（ホールBの映像）

- 13:10
14:20 ■ パネルディスカッション（60分）
小売分野における多言語対応～TOKYOの魅力を世界に伝えよう～
パネリスト
大島 博氏 上野観光連盟 事務総長 茅野 雅弘氏 タイムアウト東京 株式会社 代表取締役 伏谷 博之氏 モデレーター 新津 研一氏

- 14:55 ■ 観光・サービスセミナー（25分）
東京スカイツリータウンにおける多言語対応
(東武鉄道株式会社 生活サービス創造本部 SC事業部長 木村 吉延氏)

- 15:30 ■ 観光・サービスセミナー（25分）
多言語対応ボランティア団体“おせっかいジャパン”的取組
(おせっかいジャパン代表 鬼内 秀起氏)

- 16:05 ■ 小売セミナー（25分）
2020年に向けた小売店が対応すべき多言語対応
～市民・事業者みんなで取り組むおもてなし～
(一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会事務局長 新津 研一氏)

- 16:40 ■ 海外事例セミナー（25分）
海外事例から考える日本の公共サイン
(聖心女子大学 文学部日本語日本文学科 准教授 岩田 一成氏)

ホール B

- 挨拶
・小池 百合子 東京都知事
・鈴木 俊一 東京オリンピック・パラリンピック担当大臣
■ 基調講演（60分）
日本における英語表記・表現
ロバート キャンベル 氏 (Robert Campbell)
日本文学研究者。国文学研究資料館長。
ニューヨーク市生まれ。カリフォルニア大学バークレー校卒業。
ハーバード大学大学院東アジア言語文化学科博士課程修了、文学博士。
テレビでMCやニュース、コメンテーター等を務める一方、新聞雑誌連載、
書評、ラジオ番組企画・出演等、様々なメディアで活躍中。

- 安心・安全セミナー（25分）
「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・
避難誘導に関するガイドライン」の策定に向けた取組について
(総務省消防庁 予防課課長補佐 千葉 周平氏)

- 安心・安全セミナー（25分）
地域薬局の外国人患者対応
(株式会社フォーラル のぞみ薬局 薬剤師 廣瀬 明香氏)

- 安心・安全セミナー（25分）
熱中症予防声かけプロジェクト（外国人に対する情報の伝達方法）
(株式会社ジャパンデザイン 代表 / 社会起業家 山下 太郎氏)

- 交通セミナー（25分）
タクシー運転者に対する多言語対応の取組
～より成熟したインターナショナルなタクシーを目指して～
(公益財団法人東京タクシーセンター 総務部長 古橋 仁氏)

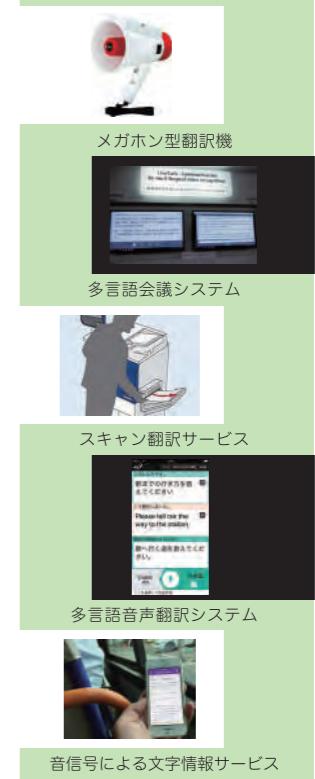
- 交通セミナー（25分）
A.Iチャットボットのサービス提供について
(成田国際空港株式会社 IT推進部 情報企画グループ 主席 村上 智彦氏)

- 交通セミナー（25分）
ターミナル駅における利便性向上に向けた取組
(東京都 都市整備局 都市基盤部 交通プロジェクト担当課長 堀川 誠司氏)

ホール C

- 10:00～17:40
多言語対応に役立つ
ICT（情報通信技術）
の紹介

※ ブース詳細は裏面へ



- 10:00～17:40
多言語対応協議会
構成団体 展示・
リーフレット等の
配布

